

バギー 組立説明書

HG-BF-ATV50



付属品



付属品の確認を行って下さい

1.組立て準備

必要な工具

スパナ 8mm 10mm 12mm 13mm 14mm

ボックスレンチ 24mm

プラスドライバ

ニツパ

高さ 29cmのしっかりした台を2台
(車体を乗せて作業をします)

インパクトレンチを使用する場合、締め付けトルクに十分注意してください。
ネジ山を潰したり、ネジが折れたりする場合があります。

1.外枠を止めているボルトを外し、外枠を取り去ります。



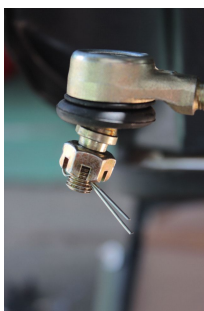
2.外枠に車本体を固定している針金をニツパで切断します。

3.前バンパーを束線バンドで仮止めしているので、これを外します。

2.前サスペンション周りの組立て

■タイロッドをステアリングナックルに固定します

- 1.ピロボールエンドのボルトに付いている割ピン、ナットを一旦外します。



- 2.ピロボールエンドのボルトをステアリングナックルの穴に通します。



- 3.ボルトを締め、割りピンを通します。



左右、同じ方法で作業します。

- 1.フレームについている、サスペンション取り付けボルトを一旦外します。

- 2.サスペンションを穴に合わせ、ボルト、ナットでしっかり締めます。



左右、同じ方法で作業します。

3.タイヤの取り付け

■前タイヤの取り付け

1.タイヤ取り付け軸に仮止めされている割りピンとナットを取り外します。

2.空気口が見えるように方向に注意し、3箇所ホイールをネジ止めします。

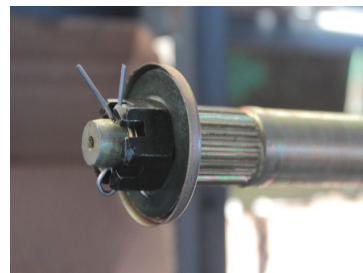
※左右の違いがありますので気をつけてください。



3.タイヤ取り付け軸のナットを締めて割りピンを入れます。

左右、同じ方法で作業します。

1.タイヤ取り付け軸に仮止めされている割りピンとナットを取り外します。



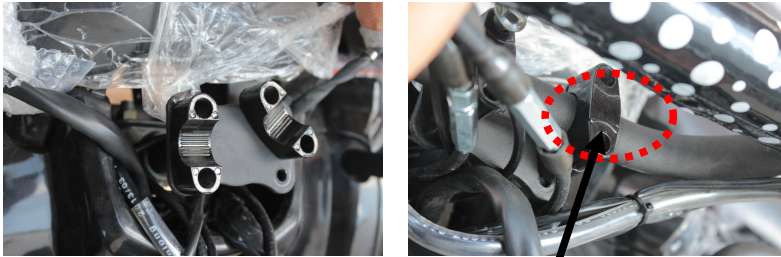
2.空気口が見えるように方向に注意し、3箇所ホイールをネジ止めします。

3.タイヤ取り付け軸のナットを締めて割りピンを入れます。

左右、同じ方法で作業します。

4.ハンドル、メーターの取り付け

- 1.付属品の取り付け台座を、ハンドル取り付け台に置きます。
取り付け台座は、上下があるので注意してください。
台座面が平らな方をハンドル取り付け台に合わせます。



この模様がある面がメーター取り付け面になります。

- 2.ハンドルをはさむ様に台座とメーターを共締めします。



5.フロントバンパーの取り付け

- 1.本体にバインドされていたフロントバンパーを取り付けます。



- 2.取り付け部分のシャーシに仮止めされているボルトをはずします。

- 3.下左右2箇所 中左右2箇所 上左右2箇所をボルト止めします。



6.リアバンパーの取り付け

1.シャーシに仮止めされている
ボルトをはずします。

2.リアハズンパーを穴の位置に
合わせ、左右 2箇所ずつボ
ルトで止めます。



7.リアウインカーの配線

1.左右を間違えないように、ハーネスを接続します。



2.配線をバンパーにタイロックで止めます。

8.付属品の取り付け

■タイヤキャップの取り付け

- 1.すべてのタイヤの中心軸にそれぞれ、キャップをかぶせます。

■バックミラーの取り付け

■バッテリーの配線とバッテリー液の注入

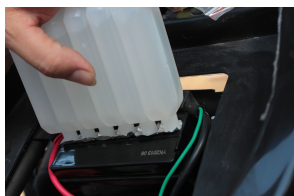


- 1.座席を取り外します。
- 2.バッテリー液に付属しているナットをバッテリーの端子にもぐりこませる。
- 3.車本体から出ている緑色の線の端子をバッテリーの-の端子に付属のボルトで締めます。
- 4.車本体から出ている赤色の線の端子をバッテリーの+の端子に付属のボルトで締めます。
- 5.それぞれの端子をカバーで覆います。



■バッテリーの配線とバッテリー液の注入

6. 付属の電解液は6つのボトルが一体となっており、6つの口が並んでいます。



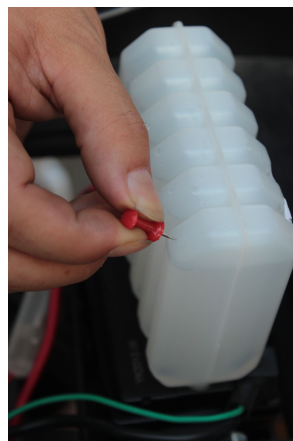
7. その口をバッテリーの穴に合わせバッテリー液が飛び散らないように、ゆっくり差し込みます。



8. しっかり差し込んだら、付属のピンで各ボトルの上部に穴を開け、電解液がバッテリーの中へすべて注入された事を確認してください。

9. 約20分放置した後、密封栓で密閉します。

より快適なエンジン始動のため、充電いただくことをお薦めします。



10. 座席を取り付けます。

9.その他

- ①各部のネジの緩みがないか確認してください。
- ②エンジンオイルが適量入っているか確認してください。
- ③燃料ホースをキャブレターに接続します。
- ④無鉛ガソリンを燃料タンクに入れます。